

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	定期的避難訓練・防災訓練を行っている。7月の大雨災害時は、避難勧告発令に伴い避難準備を行った。これを機に、マニュアル整備や連携体制の見直し・検討が必要である。	具体的なマニュアルを作成する。運営推進会議においても、防災に関する取り組みを知って頂くと共に、今後の連携体制を図る。	法人合同の消防委員会で作成された防災計画に基づいて、グループホーム独自の防災計画を作る。防災計画を運営推進会議で報告し、災害発生時には手伝い・応援に来て頂けるよう協力を仰ぐ。	6か月
2	7	虐待防止の為に必要な、お互いが注意し合える環境作り・ルール作りが出来ていない。	虐待につながるような言動に気づいたら、どのように報告・相談するか決めておく。	グループホーム会議や毎日の申し送り時などスタッフが集まる場で、虐待につながるような言動が無かったかどうか確認し合う。それ以外でも気になる言動を見かけたら、管理者に相談するなどルールを決めておく。	2か月
3	6	現在、転倒防止の為に人感センサーを使用している(2名)。緊急性や必要性をご家族様に説明しており、1名は夜間のみ使用としているが、常態化せず外してはいけないか。	利用者様の状態を見ながら、センサーを外せる時間を作る。	昼夜共センサーを使用している利用者様においては、夜間のみ対応と出来ないか検討して行く。センサーだけに頼らずに利用者様の動きをスタッフが把握し、付き添う。	2か月
4	10	家族会や夏祭り等の行事の際にご家族様にアンケートをとったり、玄関に意見箱を設置して要望を聞く工夫はしているが、具体的な意見が少ない。	具体的な要望が挙がるように、アンケートの項目を見直す。意見箱を利用してもらいやすいようにする。	アンケートには具体的な項目を入れて答えやすい内容にする。意見箱は来苑時に記入してもらう以外に、毎月の通信と一緒に用紙を送り、来苑時に箱に入れてもらう。	1か月
5	4	運営推進会議の議事録を市と希望者に配布し手いるが、ご家族様や参加者全員に配布し、実践状況を周知してもらう媒体としてはどうか。	ご家族様や会議参加者全員に議事録を配布し、グループホームの実践状況を知っていただく。	個人情報の部分は伏せるなどし、議事録をご家族様や会議参加者全員に配布する。実践状況を知っていただくと共に、会議への参加を促す。	2か月